

共鳴

令和6年9月30日

枝幸町立枝幸中学校

学校教育目標

確かな知恵を養おう 豊かな心を育てよう 健やかな体をつくろう 逞しい実践力を身につけよう

「よし！ やってみよう！」

1日防災学校を行いました

枝幸町は比較的、災害が少ない町といわれています。しかし、国内では平成23年（2011年）の東日本大震災をはじめ、平成30年（2018年）に北海道で発生した胆振東部地震では、津波、土砂崩れ、大規模停電や断水など様々な災害が発生するとともに、校舎の破損など学校施設にも大きな影響がありました。今後も、こうした大規模な自然災害の発生が0であるとは言い切れません。

こうした中で、北海道教育委員会では、未来を担う子どもたちに「自然災害に関する正しい知識を持ち、自ら考え、判断し、危険から身を守る行動を取ることができる」よう、様々な機関と連携・協力し、実践的な体験活動を取り入れた「1日防災学校」の取組を進めています。例年、枝幸中学校では避難訓練をメインに行っていましたが、今年度は9月9日（月）に稚内地方気象台の地震津波防災官の畠山 謙吾様を中心に各学年対象に津波について学習しました。講義と実演の2本立てで、子どもたちにとっても大変理解が深まりました。



各学年の学習が終了した後は、実際に地震による津波、そして火災が発生したと仮定しての避難訓練も行いました。学校から北幸公園まで走って避難しました。しかし、いつもいい天気の日とは限りません。そして災害はいつやってくるかわかりません。いざという時のための知識、そして気持ちの準備をしておくことも学べたと思います。

今回、「1日防災学校」を通じて、防災教育の一層の充実にご尽力いただきました、防災関係機関の皆様、心からお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。



枝幸中学校の様子は
ホームページからも発信中。
QRコードからご覧ください！



学年行事を振り返って

3年生修学旅行 9月11日～14日

修学旅行の取組を通して、

- (1) 自ら課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し解決する力を高める。
- (2) 自分の良さ・友達の良さ・地域の良さがわかり、力合わせができる力を高める。
- (3) 時間を守って行動する力やすがすがしい礼儀に磨きをかける。
- (4) 自分と地域のつながりを見つめ、社会の一員として自らの役割や責任を果たそうとする力を高める。

という目標を達成すべく、4月からしっかりと生徒みんなで力を合わせて準備に取り組んできました。3年間の集大成として、本当によい思い出ができたことと思います。旅行中は天候にも恵まれ、また大きなトラブルもなく予定通り過ごすことができました。

今年度は「エスコンフィールドでのプロ野球観戦」「上級学校訪問」「自主研修」「枝幸町観光大使活動（テレビ塔前）」「ルスツ」と学びも楽しみも満喫することができました。ぜひ学んできたことを今後の学校生活に還元することを期待します。



2年生宿泊学習 9月26日～27日

「自主研修を通じて他地域の自然や歴史、産業、暮らし、漁業、観光などについてまとめ、自身の故郷と比較し地域についての学びを深めるとともに、必要な情報を収集するための力を高め、他教科の学習と関連付けて情報発信する力を高める。」という単元の目標を達成すべく、稚内市内で枝幸の宣伝活動や宿泊学習を行い、学年の団結を深めることができました。

来年度は、修学旅行。今回身につけた力を生かしていくことを期待しています。様々なところでお世話になった方々に、感謝の気持ちを忘れることなく振り返り作業を行います。



1年生校外学習 9月25日

「枝幸について資料の活用や地域資源を利用した探究的な学習を通して、地域についての学びを深めるとともに必要な情報を収集するための力を高め、他教科の学習と関連付けて情報発信する力を高める。」という単元の目標を実現するために、7カ所に分かれて取材を行いました。

自分たちが住んでいる街ですが、意外と知らないことも多かったのではないのでしょうか。午前中の短い時間ではありましたが、新しい発見もあり多くの学びにつながりました。

この学習に協力していただいた枝幸町役場の「農林課」「総務課」「水産商工課」「枝幸漁業協同組合」「枝幸町認定こども園」「枝幸町国民保険病院」「枝幸町観光協会」の皆様方にはお忙しい中大変お世話になりました。今後とも、子どもたちの学びのためにご協力をお願いします。

